

平成21年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

男子 1回戦

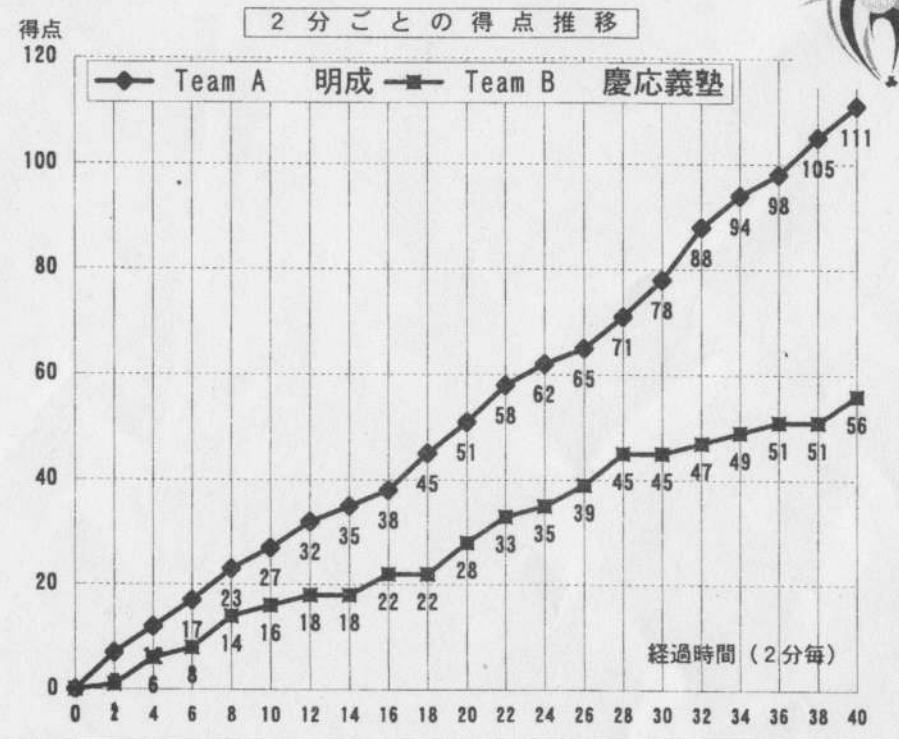
試合日 2009年7月29日  
 開始時間 11:10  
 会場 大阪市立中央体育館  
 コート Dコート  
 試合順 2試合目

Team A		Team B
明成	111	慶応義塾
宮城県		神奈川県

No	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4		須川 陽介	7	1	1	2	4	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	6:58
5		藤井 祐希	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4:2
6	◎	畠山 俊樹	20	3	4	3	8	5	5	2	1	2	3	2	0	3	0	20:43
7		木村 聡	2	0	0	1	4	0	0	2	1	2	3	0	0	0	0	12:57
8		圓山 慧	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	8:55
9	◎	安藤 誓哉	21	5	13	2	6	2	2	3	1	2	3	1	0	2	0	32:51
10	◎	高田 歳也	28	5	13	4	14	5	6	2	2	1	3	0	0	0	0	29:5
11		玉田 駿	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3:30
12		松澤 大晃	4	0	0	2	4	0	0	1	1	2	3	0	0	1	0	10:34
13		杉本 健将	12	2	4	2	4	2	4	1	0	2	2	3	0	0	0	22:33
14	◎	菊地 大	15	0	0	6	10	3	4	2	6	4	10	2	0	1	1	28:08
15	◎	宮澤 耀佑	2	0	0	1	2	0	0	3	3	3	6	0	0	0	0	18:4
16			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:		佐藤 久夫	0							0	2	1	3	0				
合計			111	16	37	23	58	17	21	17	19	20	39	8	1	7	1	200:00
			RATE	43.2%		39.7%		81.0%										

No	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4		野口 覚司	7	1	2	1	2	2	2	1	0	0	0	3	0	0	0	16:06
5	◎	平石 健斗	21	2	4	7	13	1	4	3	2	4	6	7	3	0	0	38:16
6	◎	長命 祐樹	2	0	0	1	4	0	0	3	0	7	7	2	3	2	0	31:06
7	◎	納屋 彰	3	0	0	1	1	1	2	2	0	2	2	3	1	0	0	28:25
8		高木 亮佑	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2:25
9		澤地 響丸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		海老澤 拓哉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		荒木 涼太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	◎	権田 隆人	15	1	4	5	9	2	2	4	2	3	5	8	0	0	1	39:58
13	◎	中村 滉平	5	0	1	2	10	1	4	4	1	7	8	8	0	0	0	33:23
14		小久保 賢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		清家 智	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	10:21
16			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:		阪口 裕昭	0							0	1	2	3	1				
合計			56	5	12	17	40	7	14	18	6	27	33	33	7	2	1	200:00
			RATE	41.7%		42.5%		50.0%										

第62回 全国高等学校バスケットボール選手権大会



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA						
TeamB	7:45	12:43	23:26	33:29	37:33	

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

32年ぶりの出場を果たした慶応義塾と3年連続出場の明成との対戦は、個人技を生かしたバスケットの慶応義塾、プレスディフェンスから速いパス回しできびきびした動きの明成、両チームとも持ち味を十分に発揮したゲームとなったが、終始落ち着いてゲームを進めた明成が勝利した。

前半、明成オールコート2-2-1ゾーンプレス、慶応義塾ハーフコートマンツーマンでスタート。ボール運びからプレッシャーをかけ速いゲーム展開に持ちこむ明成に対し、粘り強いディフェンスと1対1で対抗する慶応義塾。明成#10高田のスティールや慶応義塾のターンオーバーからの速攻で明成が主導権を握る。明成は#6畠山、#9安藤、#10高田、#13杉本の3Pも好調。第1Pだけで6本の3Pを成功させる。慶応義塾はディフェンスを2-3ゾーンに変え、オフェンスは#5平石の果敢な1対1でこれを追うが及ばず、51対28で前半終了。

後半、意地を見せたい慶応義塾はインサイドにボールを集め得点ベースを上げるが、パスミスなどのターンオーバーで追撃のチャンスを逃す。これをしのいだ明成はその後アウトサイド、インサイドともにバランスよく着実に加点し、点差を広げた。111対56で明成が2回戦に進出。

主審	太田 康治	副審	雲井 俊一	戦評	武井 浩平
----	-------	----	-------	----	-------

記録 大阪市立西高等学校バスケットボール部